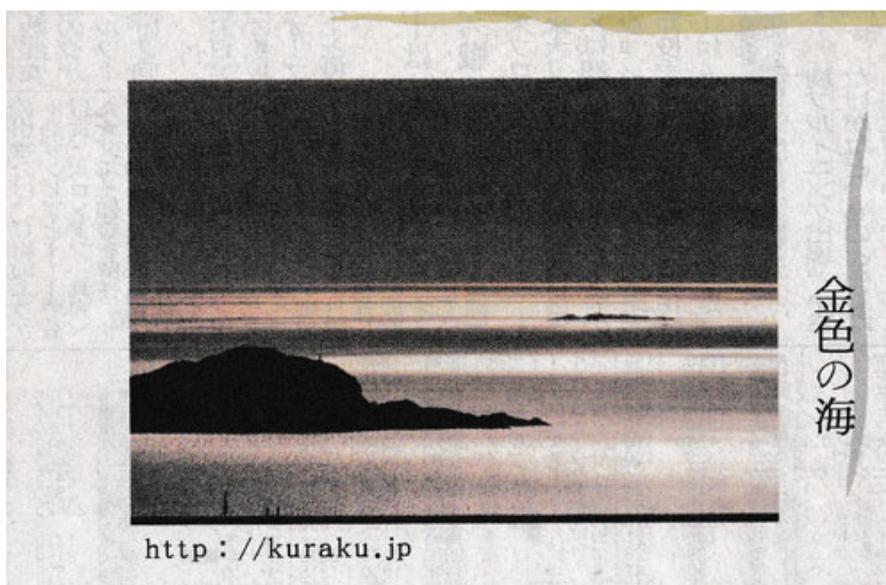


.....

コロナ問題、ウクライナ問題、事件事故等々、ストレスのたまる、ニュースが多い。
日常のリズムや、体と心のコントロールを維持するのに苦勞する状況。
勝手な心模様を書いている私も、同じ状況で、四苦八苦。文句を言っても始まらない。
なんとか、悪循環や、悪い影響を受けないで、やり過ごしたいと、苦戦の日々。

ついでに、ホームページのバックナンバーになかったので、
産経新聞、毎週掲載だった「地球のかおり」の「金色の海」を取り出した次第。
この時、ロシアの古都サンクトペテルスブルグに関心があったが、カメラを持って訪ねるのは、
いささか躊躇、ビザ始め、言葉もある。準備はしていない状況だった。結果、今も門外漢。

しかし、同窓の友人が、某自動車会社のモスクワの支店長の経験があって、
後日、いろいろ、ロシアについて、話を聞かせてもらったことがある。
北欧の旅、ロシアとの国境にもアクセス、
そんな思いもあって、ふと、取り出してみた次第。

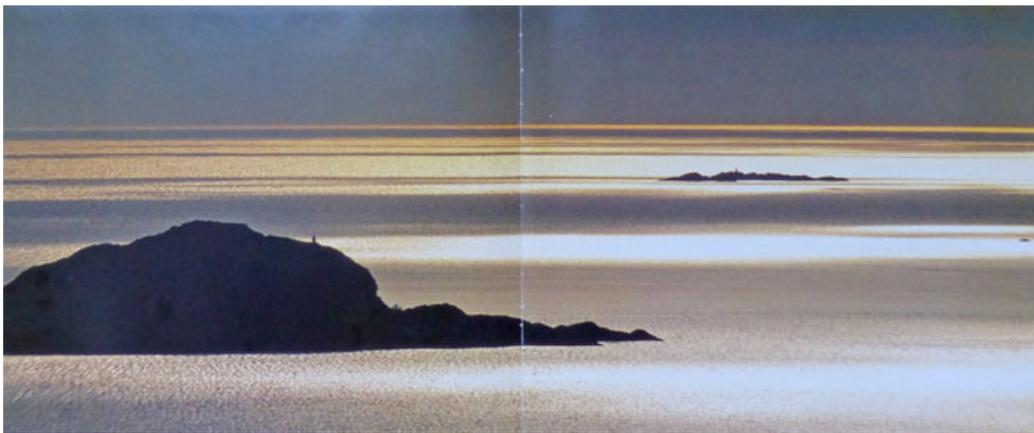


地球のかおり

欧州の北の果て、ノルウェー・ノールカップから、スカンディナビア半島を南下した。昼が長い北欧の夏だが、このところは曇天続き。広がる景色は壮大なのに光が乏しい。一瞬でいいから夕日を見たい。海の見える小山に登って、その瞬間を待つ。風を感じた。雲が動き始め、すき間から光が。変化が早い。明るさが増し、フィヨルドの海は金色に染まっていった。こんな美しい瞬間が、この地球上にはある。

(夢絵作家 久楽迎古)

金色の海



画像は、写真集「地球紀行」から

～～山はみどり 野に花 人にはころろ～～

下記は、北欧の旅の訪問足跡。



夢挑戦は、和紙夢絵でなく、素材の写真からのスタート。

1冊くらいは出版してはと、薦められて発行（絶版）

購入していただいたり、病院関係にもらっていただいたり、いい思い出。

私の宝物として、ご感想始め、備忘録が残っている。



なお、**北欧関係の地球のかおり**は、
心模様、**4387、4388**、にてご覧いただけます。